

会議結果報告書

令和6年1月24日

会議の名称	令和4年度 加佐地域福祉センター由良川学園運営会議	
種別	<input type="checkbox"/> 附属機関 <input checked="" type="checkbox"/> 懇話会等	
開催日時	令和4年 7月19日(火) 13時30分～14時45分	
開催場所	加佐地域福祉センター(由良川学園) 2階会議室	
出席者	9名	
議題	1 委員長、副委員長の選出 2 令和3年度の利用状況 3 由良川学園の運営について 4 その他	
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	
	<input type="checkbox"/> 部分公開	[理由]
傍聴者数	0名	
審議結果 及び 主な意見等	別紙会議録のとおり	
会議録の作成様式	<input type="checkbox"/> 詳細 <input checked="" type="checkbox"/> 要約	
備考		

担当課	舞鶴市福祉部高齢者支援課 TEL (0773)66-1013
-----	-----------------------------------

令和4年度 加佐地域福祉センター（由良川学園）運営会議 会議録

- 1 日時 令和4年7月19日（火） 13時30分～14時45分
- 2 場所 加佐地域福祉センター（由良川学園）2階会議室
- 3 出席者
 - (1) 運営委員 加佐元気サロン：内海志伸委員
 " ：今西幸雄委員
 由良川ゲートボール実行委員会：岩崎徳治委員
 " ：今西千恵子委員
 由良川民生児童委員協議会 ：松本清子委員
 - (2) 事務局 福祉部長 杉本
 加佐地域福祉センター所長 植和田
 高齢者支援課管理係長 榎
 由良川学園 澁谷

4 内容

- (1) 所長により開会 13時30分
 委員長が決定するまで進行を行う旨、説明。
- (2) 福祉部長挨拶
- (3) 委員及び事務局自己紹介
 自己紹介の中で内海委員から、委員推薦母体の加佐元気サロンの現在の状況等の説明があった。
- (4) 議事第1号 委員長、副委員長の選出
 由良川学園運営会議要綱により、委員長、副委員長の選出は互選となることから、各委員に諮ったが意見がなく、「事務局一任」の声を受け、事務局から、委員長（議長）には内海委員を副委員長には岩崎委員を指名し全員の承諾を得た。
- (5) 議事第2号 令和3年度の利用状況
 (事務局) 資料2-1、2-2、2-3、2-4に基づき、令和3年度の利用状況について説明を行った。コロナの影響が大きく昨年度に続き、利用者数は1万人を割っている状況等について説明。
 (事務局) 利用サークルの紹介や、新規の事業も考え利用率アップにつなげていきたい。

(今西千恵子委員) 高齢化で自動車の運転が段々と困難になってくる。
由良川学園に行きたいと思っても行けないのが実状。

(6) 議事第3号 由良川学園の運営について

(事務局) 資料3に基づき、舞鶴市福祉センター条例における「事業」の説明と令和4年度由良川学園の事業について説明を行った。

以前には、ゲートボール教室の他に編物教室や囲碁教室等を行っていたが、それも高齢化により今は休眠の状態である。

新規事業としてふさわしいものがあれば実施したい。

(事務局) 団体研修事業については、加佐老人クラブ連合会の後継組織である加佐元気サロンと今後の活動やあり方を検討していきたい。

各地域の老人会は、それぞれの地域内で独自に活動されており、連合会としての位置づけである加佐元気サロンの存在意義についても検討を要する。

(内海委員長) 加佐地域においては特に高齢化で役員の成り手がない、私も舞老連の会長を何年間かやって来たが、体力が無くなり辞めさせてもらった。加佐老連もそんな理由で脱退となった。

市内の各地域の老人会の状況はどうか。

(杉本部長、植和田所長) 市内のどこの地域も同様の状況で、苦勞をしておられる。特に加佐や大浦の地域は状況が顕著で、舞鶴市では状況を鑑み、地域活性化センターという部署を設置し対策を講じていこうとしている。

(7) その他

(内海委員長) 自治会自体も高齢化が進み、役員不足や会員減少等で自治会の存続が危ぶまれている。自治会自体の今後の事について懸念している。

(松本委員) 民生委員の立場で参加させていただいた。

由良川学園は民児協の会議で利用させていただいている。

民児協では今年度演芸大会を考えているが、人数的に多くなり会場は学校を予定している。

夜間の使用は、鹿や猪の出没で正直怖い。

※議事終了により内海委員長降壇

(9) 閉会 (所長) 14時45分